

北朝鮮の地下核実験に関する環境放射能測定結果について（第10報）

平成29年9月12日

福島県放射線監視室

平成29年9月3日以降、北朝鮮における地下核実験を受け、県ではモニタリングを強化しておりますが、9月3日から本日（9月12日）15時現在まで、県内各地の環境放射能測定結果において、有意な変動は確認されていません。

本日、原子力規制庁より、各都道府県に対して緊急のモニタリング強化を終了し通常体制へ移行するよう指示がありました。

このため、本日15時をもって緊急のモニタリング強化を終了し、定時の公表も終了することといたしますが、通常体制における監視において、有意な変動が確認された場合は速やかにお知らせいたします。

○ 空間線量率の測定結果については、下記のホームページにて随時公開しております。

・空間線量率

（福島県ホームページ）

<http://www.atom-moc.pref.fukushima.jp/public/map/MapMs.html>

（原子力規制庁ホームページ）

<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

○ 大気浮遊じん及び降下物の分析結果については、下記のホームページにて随時公開しております。（モニタリング強化期間中は毎日一回測定します。）

・大気浮遊じん及び降下物の放射性核種

（原子力規制庁ホームページ）

<http://www.nsr.go.jp/activity/monitoring/monitoring5.html>